



「青木久衛日記」解読・刊行事業



原三溪の岐阜での動向を知るため父久衛著「公私日記帳」(青木久衛日記)の読み合わせをしました。スムーズに解読できるよう、各自あらかじめ担当箇所の記事の読み方や内容の確認をして読み上げ、古文書に精通した構成員の友田氏が、言葉の意味や当時の様子について解説しました。読み解き会と校閲を継続して日記の解読を目指します。

「青木久衛日記」解読研究会